別紙様式５（第２３条関係）

遺伝子組換え実験経過・終了・中止報告書

年　　月　　日

北陸先端科学技術大学院大学長　殿

（実験責任者）

所属

職名

氏名

　北陸先端科学技術大学院大学遺伝子組換え実験安全管理規則第２３条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

|  |  |
| --- | --- |
| 実験課題名 |  |
| 実験従事者 |  |
| 実験期間 | 自　年　月　日至　年　月　日 | 実験場所 |  |
| 宿主 |  | ベクター |  |
| 核酸供与体の生物種 |  | 核酸の種類 |  |
| クローン化した核酸の種類 |  | 拡散防止措置の区分 |  |
| 遺伝子組換え生物等の概要（注１）（特に新たに獲得された性質について説明すること。また、他の実験に活用する場合は、実験内容の概要） |  |
| 実験実施の成果又は経過（中止の場合は、その事情等を含めて記入すること。） |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 本実験の安全性に関する評価の報告 |  |
| 殺　菌　物（注２） |  |
| 殺菌方法 |  |
| 殺菌場所 |  |
| 殺菌担当者及び立会責任者（注３） |  |
| 保管物 |  |
| 保管方法 |  |
| 保管場所（注４） |  |
| 保管責任者（注５） |  |
| 実験従事者の健康状態等（注６） |  |
| その他 |  |

備考

標題中「経過・終了・中止」のうち不要な文字は、抹消すること。

（注１）　保管している書類及び遺伝子組換え生物等の数量について、簡潔に記入すること。

（注２）　実験資料、実験機具類、衣類等殺菌を行った物すべてを記入すること。

（注３）　殺菌担当者は、実験従事者とし、立会責任者は、実験責任者とすること。

（注４）　別紙として図面を添付すること。

（注５）　保管責任者は、実験責任者とすること。

（注６）　実験中における実験に伴う異常の有無を記入すること。

別紙

Ｍ２ - ６３

エレベーター

①

Ｍ２ - ４２

①

①冷凍庫

②冷蔵庫

③ドラフトチャンバー

④オートクレーブ

⑤安全キャビネット

エレベーター

⑤

④

③

②

①オートクレーブ

②クリーンベンチ

②

②

①

Ｍ２ - ４５・４６

①実験台

②オートクレーブ

Ｍ２ - ３６

①

①

①

②

エレベーター

クリーンルーム

Ｍ２ - ２６

清浄減菌製氷室

エレベーター

②

③

①

①オートクレーブ

②クリーンベンチ

③インキュベーター

Ｍ２ - １３

③

Ｍ２ − １３

③

①実験台

②オートクレーブ③安全キャビネット

②

①

エレベーター